

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1227	(H.24)No.	1227
-----------	------	-----------	------

事務事業名	観光地の統計調査及び観光案内事業 (緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	永岡 良仁	

会計区分	事業コード	364101
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 商工費	観光地の統計調査及び観光案内事業(緊急雇用創出事業)	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	観光地の統計調査及び観光案内事業(緊急雇用創出事業)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	2	観光
	小施策	2	集客交流機能の向上
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
観光客の動向を調査することで、そのニーズを掴むことができ、それに応える施策を実施することで、観光客誘致に繋げていく。
事業内容
景気の低迷や個人旅行が好まれるといった旅行者の趣向により、観光入込客数が年々減少傾向にあり、観光関連事業者も大変苦労している状況であることから、市としては、観光客の統計調査や観光案内を通じて誘客の増加を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	観光客の統計調査(住所地・交通手段・観光目的・満足度等)、観光地での名張の観光案内	

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	1,458千円				
内訳(千円)					
国・県支出金	1,458				
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.20人				
臨時職員等	0.64人				
概算人件費	(0千円) 1,540千円	0千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 2,998千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
名張の代表的な観光地である赤目四十八滝において、旅行者の属性や旅行目的、予算、満足度等の統計調査を行うことで、客観的なデータを取得することができた。	低迷する観光入込客数の早期回復を目指すため、統計調査の結果を観光戦略等の市の計画に反映するなど活用していきたい。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	観光客の動向について調査した観光統計は、市の計画に反映していくことで効果的な情報発信に繋がる。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(検討内容を記載)	観光協会等連携する団体と観光統計の情報を共有し、より効果的な情報発信に繋げていくことが必要。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
緊急雇用創出事業としての観光地の統計調査及び観光案内事業は完了するが、事業実施で得られた観光統計を積極的に活用していく必要がある。	名張市産業振興ビジョン